

令和7年度第63回県民芸術祭賞受賞団体一覧

賞	部門	団体名 事業名 代表者氏名 所在地	評価
大賞	民謡	日本民謡研究 桃菊会 日本民謡研究 桃菊会 創立95周年記念公演 高橋 兼一 山形市	メインテーマ「季節を巡る民謡の四季」は、各支部の合唱に始まり「春夏秋冬」の季節に関わる全国の民謡が発表され、司会の曲目解説があり分かりやすく聴くことができた。これまでの練習の成果が遺憾なく発揮され、構成も創造性、芸術性のある優れた印象だった。フィナーレでは、桃菊民謡人生を出演者全員で合唱。95周年にふさわしく会場を盛り上げる発表会だった。
優秀賞	音楽 (邦楽)	錦心流琵琶全国一水会鶴岡支部 第55回錦心流琵琶 鶴岡支部演奏会 市川 清治 鶴岡市	第55回の節目の演奏会。非常に熟の入った演奏だった。史実に基づく古典的な曲と現代の出来事を題材にした曲との構成が良かった。特に最上川での水難をテーマにした曲は、聴衆の胸を揺り動かす演奏だった。また、忠臣蔵の題材はとて分り易く、聴衆は真剣に聞き入っていた。代表は90歳超であるが、現役で活躍。伝統芸能の継承にかける熱意に敬意を表したい。
優秀賞	音楽 (洋楽)	備前音楽スタジオ 備前音楽スタジオ創立30年記念発表会 「平和の歌」 備前 加奈 酒田市	他とのかかわりを大切にしながら個々の児童生徒の音楽的能力の伸長を図っている指導者に敬意を表したい。伸び伸びと演奏を楽しんでいる様子で、音楽的な内容も総じて高く、将来が期待される人材も散見された。曲に合わせた映像をスクリーンに映す演出で観客は目でも楽しみ、曲を理解できた。創立30年に相応しい演奏会だった。
優秀賞	美術	社会福祉法人山形県身体障害者福祉協会 令和7年度 輝きの芸術文化作品展 安部 真 山形市	県内各方面から大作、力作が集められ、事務局の苦勞が感じられた。目の不自由な方の作品や手の不自由な方が口で筆を啜って描いた作品等感動する多くの作品が展示され、全作品とも作者の思いがうまく創作されており、見応えがあった。「福祉祭2025」が同時開催されており、障がいのある方とのコミュニケーションをとる機会として成功していると思われた
優秀賞	書道	酒田市書道連盟 第45回酒田市民書道展 高橋 崑嵐 酒田市	日本書道の基礎を築いた先達を多く輩出している地域として、伝統書法の継承と創造を目指し、古典の臨書を基に自らの感性や調和を表現し、造形美や線条美を駆使した作品や漢字作品が多いが、他の作品もあり、鑑賞しやすい展示環境を作り、規模間も大きい。篆刻、刻字の作品群は他にない特徴。書道の魅力を伝えるワークショップやキャラリートークも企画し、精力的に市民に発信している。
優秀賞	演劇	劇団楽天夢座 劇団楽天夢座 第44回公演『室温 ～夜の音楽～』 東根 克典 山形市	役者の個性が役にはまっていると共に、人物の心象の変化を巧みに表現しており、かなりの練習の成果が見られた。装置はシンプルだが、洋風の別荘の部屋が巧く作られており、全体的にこの劇団らしい演技の巧みさで、シュールなホラーをコメディを含めて舞台化していた。物語は奇妙で不可解な連続であるが、観客は徐々に役者に引き込まれ、素晴らしい舞台だった。
優秀賞	舞踊 (洋舞)	スワンバレエスタジオ スワンバレエスタジオ第40回発表会 齋藤 雅子 酒田市	1部の気持ちが伝わるボレロ、息のあったアンサンブルが良い。園児の踊りは微笑ましい。白鳥の湖全幕を踊るのはかなりの練習量が必要だが、丁寧に揃った踊り、楽しめる踊りがあり、40周年記念発表会に向け猛練習してこの作品を作り上げたのが伝わり見応えがあった。今後の活動が楽しみである。
奨励賞	音楽 (洋楽)	高島混声合唱団 設立30周年記念 高島混声合唱団第26回記念演奏会 大場 三枝 高島町	オープニングのたかはたを歌う愛唱歌は地元愛に溢れ、2部の日本の四季は、穏やかに歌い上げ、聴きやすく客層にも合っている。4部の合同演奏は選曲も良く、大人数で伸びやかで芸術性高く素晴らしい。ほぼ満席の観客で30年の歴史を記念した素晴らしい演奏会だった。
奨励賞	美術	ポタニカルアートしんじょう ポタニカルアート作品展 西田 千賀子 新庄市	発足して22年、指導者の西田氏と生徒の作品85点を展示。しっかりと細部まで正しく実物大にかつ芸術的に描かれ、各人の思いが込められた魅力ある作品だった。西田氏の「やまがたフルーツ150周年」の作品はとて素敵なアートだった。草花や果物が生き生きとしており、とてもよい展示だった。
奨励賞	書道	美の会 第7回美の会現代書展・ジュニア書道展 渡部 美恵子 酒田市	渡部代表の作品を中心に高校生から一般までの作品を展示。近代詩文の作品が多く、小品の作品を主として展示されていた。会場は広くはないが、グループ展としてはすっきりとして良かった。併催のジュニア部として学生の色紙作品も展示。朗読やギター、箏演奏などのイベントも開催された。
奨励賞	写真	フォトサークルかたくり 第35回フォトサークルかたくり写真展 兼古 哲也 庄内町	会員がそれぞれの求めるモチーフを撮影した秀作を展示。作品にはまだまだのびしろがあると感じるものもあり、会員同士の切磋琢磨に期待したい。しかしながら、これまで撮影してきたものを組写真的に整理し、1枚の額内に展示した特別企画「私の撮影スタイル」は、自らの振り返りと鑑賞者に撮影の意図を伝える一つの手法として評価できる。
奨励賞	演劇	プロジェクト「虹」 プロジェクト「虹」第6回公演 織江 尚史 大石田町	単なる茂吉の大石田での生活を紹介する舞台ではなく、茂吉の伝記を依頼された脚本家と時の流れを旅する妖精たちとの出会いを含め、子ども達も多数参加するファンタジーに仕立上げた。女優陣やけなげな子ども達の演技が光った。舞台は、シンプルな書斎と短歌をスクリーンに投影するなどの工夫で舞台を広く使い、照明・音響の工夫で最上川を表現していた。